



中学校区一貫教育校園

玉野市立八浜中学校

令和2年8月7日

幸吉のふるさと

第5号

発行：浅野元志

HP アドレス <http://www.ednet.tamano.okayama.jp/jhs-hachihama>

一学期終業式

始業式や終業式はけじめの日であり、一つの区切りの日です。こういった日に、今までのことを振り返り、これからのことを考えることが大切です。また、そのための日でもあります。

入学式で、1年生には、「何事も全力で取り組もう」「他人の痛みがわかる人間になろう」「自分を大切にしよう」という3つのお願いをしました。また、校訓の「強く、正しく、明るく」について話をしました。「強くとは、目標に向かってあきらめずに頑張りぬくこと。正しくとは、ルールやマナーを守り人間として恥ずかしくない生き方をすること。明るくとは、明るい未来を信じ頑張ること。」と話しました。

始業式では2・3年生に、「1年後の自分は、2年後の自分は、これからの自分が作っていく。これからの努力で決まる。本気で夢をつかみにいってほしい。そのためにも今を精一杯頑張ろう」と話しましたが、できましたでしょうか。

今日渡される通知表に1学期の自分の頑張りが表れています。過去と他人は変えることはできないが、未来と自分は変えることができる。結果が悪かった人は、未来を変えるために、なりたい自分になるために、今を頑張りましょう。2学期末には、必ず頑張った結果が出ます。



さて、1学期を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の影響で、いろいろな行事が中止や延期になりました。これからの世界、新型コロナウイルスがなくなることはありません。また、今のところワクチンや特効薬もありません。これからは新型コロナウイルスと共に生活していかなければなりません。共に生活することが当たり前になります。新型コロナウイルスに罹患しないために様々な感染防止対策を行って生活をする、これが「新しい生活様式です」。

3月から続いていた休校中に始業式と入学式を行い、新年度の出鼻をくじかれたようで、先生方も意気消沈した感がありました。しかし、5月18日から学校が再開されると、生徒のみんなも、先生方も元気に生活している姿を見ることができ、安心したことを覚えています。

日々の学校生活の中で、みんなの頑張りを感ずることができました。高校の先生を始め、いろいろなお客様が学校に来られますが、ほとんどの方が、静かで良い雰囲気ですと感心されます。また、気持ちの良いあいさつをほめてくれる方もいらっしゃいました。みんなの頑張りのや、良い面をたくさん見ることができて、とても良かったと思っています。



さて、明日から夏休みに入ります。今年は例年に比べて短い夏休みですが、時間は全員に平等に与えられています。そして、自分が自由に使える時間が、格段に増えます。その時間をどう使うかが問われるのが夏休みです、そして自分が試されます。弱い自分に負けないように、自分をしっかり鍛えることができたと思える夏休みにしてほしいと思います。

最後に、もちろん全員が元気に登校できることが一番です。交通事故や水の事故などには絶対あわないように、十分気を付けてください。

性教育講演会

7月30日（木）に「ウィメンズクリニック・むらかみ」院長の上村茂仁（かみむら しげひと）先生をお招きし、「自分の生き方を自分で判断するための性教育」と題して3年生を対象とした性教育講演会を開催しました。

- 自分やパートナーの気持ちを尊重すること
- 自分やパートナーの体を大切にすること
- 今を生きることが様々なことに打ち勝っていること

○困ったことがあれば相談すること

などの話をしてくださいました。思春期真っ只中の3年生は、恥ずかしさもあったようですが、しっかりと講演を聞き、自分のこととして考えてくれているようでした。



避難訓練



7月22日（水）に火災発生時の避難経路の確認を主目的とした避難訓練を実施しました。避難指示の放送があつてから2分36秒で避難を完了しました。押さない、校舎内では走らない、運動場に出たらしっかり走る、しゃべらない、という避難活動の基本がしっかりとできていました。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況について思う

全国で新型コロナウイルスへの感染者がたくさん報告されています。岡山県でも7月14日以降毎日感染者が出ている状況です。こうすれば絶対に大丈夫、という手だてはありません。だからこそ各自がしっかりと感染予防に取り組むことが大切です。

思い出してみてください。緊急事態宣言が全国に発令された当初はどうだったでしょうか。マスクを着用し3密を避けた行動が徹底されていたように思います。その取り組みによって感染状況が改善し、学校も再開されました。しかし今の状況はどうでしょうか。熱中症対策で、ソーシャルディスタンスが確保されているときにはマスクを外すことも大切ですが、それ以外の場面では気がゆるんではないでしょうか。

今現在、私たちの生活する玉野市は新型コロナウイルスに感染し陽性の判定を受けている人は出ていませんが、決して感染者がいらないと言い切ることはできません。無症状で感染している状況も考えられます。もう一度原点に立ち戻り3密（密集・密接・密閉）を避けた生活を心がけていく必要を感じています。妹尾教育長から出されたプリントに○毎朝の検温 ○こまめな手指の消毒 ○外出時のマスク着用 ○3密の予想される場所に行かないというお願いが書いてありました。徹底した感染防止対策を行って、元気に2学期を迎えてほしいと思います。

もし、生徒や家族に疑われる症状が出たとき、濃厚接触者に指定されたときは学校または教育委員会（32-5575）に必ず連絡をお願いします。